

授業科目 ドイツ語 I

【担当教員名】	対象学年	1・2	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・視機・健栄・スポ・社会・看護・情報		
	開講時期	後期	必修選択	選択		
	単位数	1	時間数	30		
【ディプロマポリシーとの関連性】						
知識・理解		思考・判断		関心・意欲		態度
○		○		◎		◎
【概要】 ドイツ語の構造に気づく ドイツの文化に出会う						
【学習目標】 1. 文法機能を理解し運用する 2. 平易なテキストを理解する・表現する 3. 日常的な場面におけるコミュニケーションを図る 4. 学習項目を総合的に確認し身につける 5. 文化的な知識を増やす						
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員	
1	入門 アルファベット あいさつ 名を名乗る			1・2・3	講義・グループタスク	
2	1課-1 アルファベットと音のルール あいさつ 出身や居住地			1・2・3	講義・グループタスク	
3	1課-2 あいさつ 簡単な自己紹介 基本動詞の人称変化			1・2・3	講義・グループタスク	
4	2課-1 ドイツの地誌 人を紹介する			1・2・3	講義・グループタスク	
5	2課-2 数詞 年齢や電話番号			1・2・3	講義・グループタスク	
6	2課-3 値段の問い方 映像鑑賞			1・2・3・5	講義・映像鑑賞	
7	3課-1 専攻について語る			1・2・3	講義・グループタスク	
8	3課-2 簡単な不規則動詞			1・2・3	講義・グループタスク	
9	4課-1 動詞増強 不規則動詞			1・2・3	講義・グループタスク	
10	4課-2 趣味活動の動詞			1・2・3・4	講義・グループタスク	
11	ベルリンの壁、その構築と崩壊の歴史			4・5	講義	
12	5課-1 語彙増強 名詞の姓 食べ物飲み物の名詞			1・2・3	講義・グループタスク	
13	5課-2 否定冠詞 6課-1 家族を語る 所有冠詞 形容詞			1・2・3	講義・グループタスク	
14	6課-2 名詞の複数形 sein 動詞 haben 動詞			1・2・3	講義・グループタスク	
15	総まとめと試験準備			1・2・4	講義・演習	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)		Szenen 1 場面で学ぶドイツ語 integriert	佐藤修子、下田恭子、Heike Papenthin Gesa Oldehaver	三修社	2006・2,900円+税	
参考書						
その他の資料						
【評価方法】 出席や積極的な授業態度を重視し、頻回な小 テスト・課題提出・期末テストで総合的に評 価する。			【履修上の留意点】 継続的な出席が強く望まれる。 積極的に授業に参加し、復習を積み重ねること。			